

各位

2008年1月30日
東京都港区元赤坂一丁目5番8号
株式会社WOWOW
代表取締役社長 和崎 信哉
(コード番号:4839)

業績予想の修正及び特別損失の計上について

最近の業績の動向等を踏まえ、平成19年11月14日に公表しました平成20年3月期(2007年度)の通期の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成20年3月期通期業績予想の修正(平成19年4月1日~平成20年3月31日)

(1) 単 体

(単位:百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表数値(A)	60,800	1,900	2,200	1,500
今回修正数値(B)	61,200	3,000	3,400	1,600
増減額(B-A)	400	1,100	1,200	100
増減率(%)	0.7%	57.9%	54.5%	6.7%
(ご参考)前期実績 (平成19年3月期)	61,531	1,894	2,759	1,214

(2) 連 結

(単位:百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表数値(A)	64,900	3,000	3,400	2,050
今回修正数値(B)	65,100	4,100	4,700	2,300
増減額(B-A)	200	1,100	1,300	250
増減率(%)	0.3%	36.7%	38.2%	12.2%
(ご参考)前期実績 (平成19年3月期)	66,296	3,109	4,088	2,020

2. 修正の理由

単体業績につきましては、期末累計正味加入件数が前回見通しを上回ることによる視聴料収入の増加により、営業収益が前回予想より増加する見込みです。一方、営業利益につきましては、視聴料収入の増加による利益増及び番組費等の効率的投下による費用減により前回予想を上回る見込みです。また、経常利益につきましては、第3四半期の為替差益の計上により、当期純利益につきましては、下記の特別損失の計上を見込み、上記1.表(1)の通り修正いたします。なお、期末累計正味加入件数は、242万件を見込んでおります。

連結業績につきましては、単体と同様の理由により、上記1.表(2)の通り修正いたします。

3. 特別損失の計上

平成20年4月から適用される「棚卸資産の評価に関する会計基準（企業会計基準委員会平成18年7月5日企業会計基準第9号）」を当連結会計年度より早期適用いたします。対象となる棚卸資産は、番組勘定、貯蔵品（デコーダ）で、早期適用による特別損失11億円を平成20年3月末に計上する見込みです。

（注）上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上

【問合せ先】 （マスコミ関係）広報部 TEL03(5414)8090
（IR関係） IR 経理部 TEL03(5414)8191